ずい筆

ふつう ★★☆ ・ 体験と 考えを 分ける ・ 1まいめ

体験と 考えを 分けよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿＿＿ がつ ＿＿＿＿ にち

わたしの家の近くに、小さなパン屋がある。毎朝、店の前を通ると、焼きたてのパンのにおいがする。

ある雨の日、かさをわすれて、店ののき下で雨宿りをしていると、店のおじさんが「これ、使って。」とかさを貸してくれた。次の日、かさを返しに行くと、おじさんは「わざわざありがとう。」と笑った。

それから、わたしはパン屋の前を通るたびに、おじさんにあいさつをするようになった。名前も知らない人だけれど、町の中に顔見知りがいるというのは、なんだか心強いものだと思う。

1 次の ことは、筆者の 体験と 考えの どちらかな。記号を 書こう。

㋐体験
㋑考え

1 かさを わすれて 雨宿りを して いた。□

2 町の 中に 顔見知りが いるのは 心強い。□

3 次の 日、かさを 返しに 行った。□

書体: Klee One（SIL Open Font License）

読 どっかい

しょうがく5ねんせい ・ こくご ・ k5-74

ずい筆

ふつう ★★☆ ・ 体験と 考えを 分ける ・ 2まいめ

体験と 考えを 分けよう



なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ひづけ ＿＿ がつ ＿＿ にち

一まいめの 文章を 見て 答えよう。

1 次の ことは、筆者の 体験と 考えの どちらかな。記号を 書こう。（つづき）

㋐体験
㋑考え

2 合う ものを 選ぼう。

4 おじさんに あいさつを するように なった。□

3 文章から 書きぬこう。

5 筆者が いちばん 伝えたい ことは？

㋐かさは いつも 持ち歩く べきだ
㋑町に 顔見知りが いるのは 心強い
㋒パンは 焼きたてが いちばん おいしい

6 おじさんが かさを 貸して くれた ときの 言葉。（6字）

□□□□□□

できたら はなまる

つぎまる プリント

どっかい ・ つぎは 「詩」

こたえは ここ
つぎの 1まいも

書体: Klee One（SIL Open Font License）